

# 令和7年度 医学生のための産婦人科セミナー アンケート集計（概要）

2026/01/24開催

## 1 大学別受講者数

### 【府内】

所属	人数
大阪大学	5
大阪公立大学	2
関西医科大学	2
大阪医科薬科大学	1
合計	10

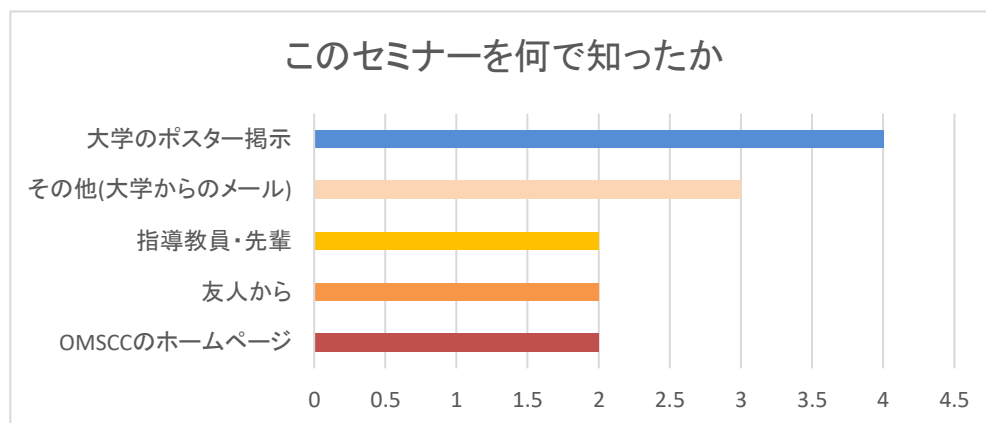
### 【府外】

所属	人数	うち 京阪神出身
広島大学	1	1
高知大学	1	0
京都府立医科大学	1	1
合計	3	2

募集定員24名→申込み数13名

参加者合計 13名（内訳：男 5名、女 8名）

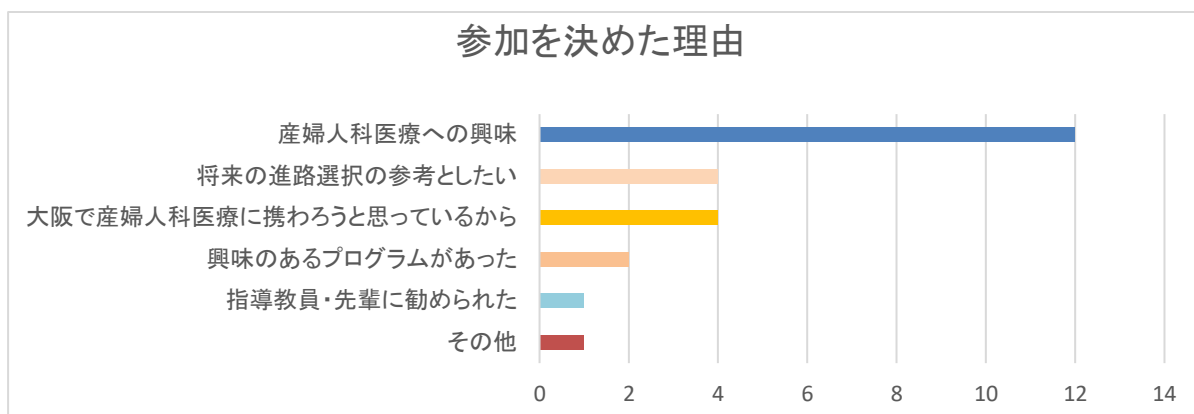
## 2 セミナーを何で知ったか n=13（重複回答可）



### 【考察】

- ・セミナー参加者を集める手段として、例年は指導教員等から声かけが有効と考えられていたが、今回は、大学構内でのポスター掲示やホームページでの募集告示、及びポスター類の配布を受けた各大学が学生向けに発出したセミナー情報メールが広報活動として効果が認められた。

## 3 参加を決めた理由 n=13（重複回答可）



《興味のあるプログラムについて》

・「腹腔鏡」「超音波エコー」を選択していた。(n=2)

《その他との回答について》

・友人が産婦人科に興味があるため、気になったので参加したとのこと。

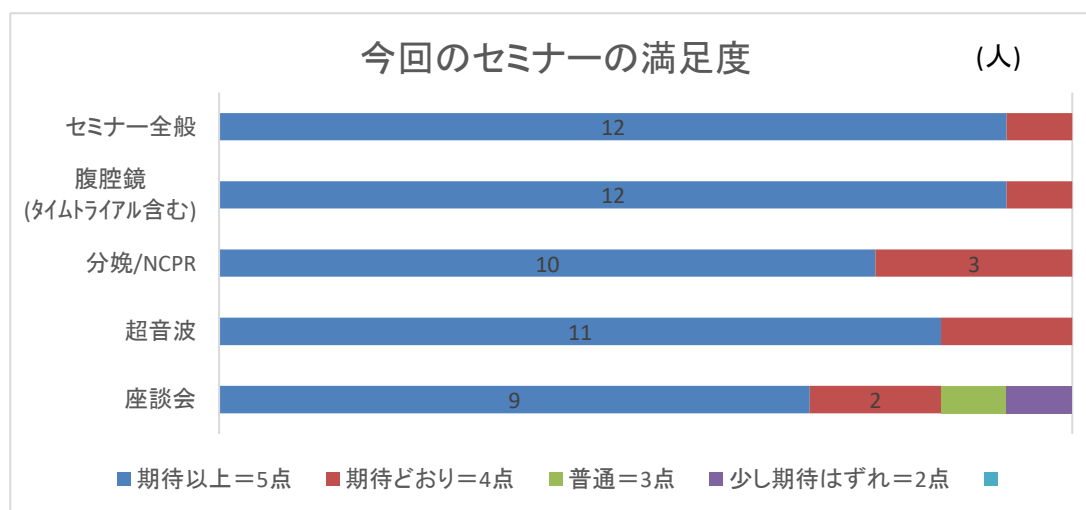
#### 【考察】

・産婦人科医療に興味のある参加者が多かった。次いで、将来の進路選択の参考とするためや大阪で産婦人科医療に携わろうと思って参加した者も多かった。

## 4 今回のセミナーの満足度 n=13

期待以上＝5点、期待どおり＝4点、普通＝3点、少し期待はずれ＝2点、期待はずれ＝1点  
とした場合の平均点

セミナー全般	腹腔鏡	分娩 /NCPR	超音波	座談会
4.9	4.9	4.7	4.8	4.5



## 5 おもな感想

《内容やボリュームについて》

- ・ボリューム、難易度共にちょうど良かったです。
- ・疲れたが、ボリューム的にはちょうどよかった。

《腹腔鏡について》

- ・ラパロが楽しかった。先生方が親切で分かりやすかった。
- ・腹腔鏡トライアルレースが痺れた。
- ・腹腔鏡の種類が多くて楽しかった

《分娩/NCPRについて》

- ・お産の体験も初めてして良い経験になった。
- ・分娩シミュレーションがリアルで楽しかった。

《超音波について》

- ・卵巣から卵子を採取するシミュレーターが楽しかった。
- ・超音波に触れる機会がなかなかないので貴重な体験でした。
- ・胎児を3D/4D像にして写しだしているのが凄いと思いました。  
お母さんを元気づけるためにエコーで3D像を作るというのも印象的でした。

《その他》

- ・座談会で直接先生方に質問できてよかった。
- ・他の参加者の方と仲良くなれてよかったです。

6 今後、どのような内容があれば「また参加したい」と思うか

- ・縫合があってもよいのでは
- ・グループ間交流とかがあれば
- ・症例クイズとかがあれば楽しい

7 当セミナー受講による産婦人科医療への関心度と専攻する意向 n=13

高まった＝5点、すこし高まった＝4点、変化なし＝3点、少し低下した＝2点、低下した＝1点  
とした場合の平均点

- ①産婦人科医療への関心 4.8点
- ②産婦人科医療を専攻する意向 4.8点

